令和2年度第2回徳山中央病院地域連絡協議会　議事概要

【日時】令和２年２月２７日（木）１９：００～１９：５０
【場所】JCHO徳山中央病院本館８階第２会議室

【次第】
１．開会挨拶
２．委員紹介
３．議題
（１）．徳山中央病院の現状報告
（２）．令和元年度年末年始救急外来状況
（３）．感染症病床について
（４）．各委員からの要望等について
（５）．その他
４．閉会挨拶

【出席者】

山本　英樹	（周南市役所福祉医療部長）
津田　廣文	（徳山医師会会長）
蔵田　聡	（徳山歯科医師会会長）
西村　正広	（徳山薬剤師会会長）
田中　義啓	（周南市自治会連合会会長）
久村　信幸	（周南市立新南陽市民病院事務局長）
松村　紀文	（徳山医師会病院事務長）
三浦　哲哉	（周南市社会福祉協議会事務局長）
進賀　研次郎	（周南市社会福祉事業団事務局次長）
梅野　潤子	（徳山大学福祉情報学部准教授）
那須　誉人	（JCHO徳山中央病院院長）
齋藤　満	（JCHO徳山中央病院副院長）
沼　文隆	（JCHO徳山中央病院副院長）
嘉数　和俊	（JCHO徳山中央病院事務部長）
小阪　マリ子	（JCHO徳山中央病院看護部長）

【欠席者】

又野　浩美	（山口県周南健康福祉センター所長）
齋藤　満	（JCHO徳山中央病院副院長）

【議題概要】

１）徳山中央病院の現状報告

・令和元年度4月～1月の診療実績を平成29年度、30年度と比較しながら報告した。

２）令和元年度年末年始救急外来状況

・令和元年度年末年始の救急外来およびこども QQ の状況について報告した。

・年末年始 9 日間の救急外来患者数は 1,176 人、こどもＱＱ受診患者数が 844 人。

・年末年始 9 日間の救急車 161 台、救急外来受診後入院患者数 115 名。

３）感染症病床について（那須院長）

（感染症病床について、資料をもとに説明を行った。）

当院は、第二種感染症病床 12 床を配置して、岩国、柳井、周南医療圏の引き受けをおこなっていること、感染症の分類、感染症病床の種類について説明した。

新型コロナウイルス感染疑い患者についての対応方法を説明した。

現在、インフルエンザも出ており判定は難しいが、保健所相談窓口からの紹介患者に対応するスタッフを準備しており、行政できちんと対応してもらっているので、大きな混乱はない。

４）．各委員からの要望等について

（要望）

地域包括病棟の状況により、徳山中央病院からの紹介を受けれない状況であったが、受入可能となったので、地域連携室を通じてお願いしたい。

（回答）

了解した。

（要望）

広報誌に徳山中央病院の歯科医師の記事が出ているので、徳山歯科医師会で紹介したいので送ってほしい。

（回答）

用意する。

（要望）

感染症の予防に苦慮しており、90 歳を越えている方も多いので不安である。

徳山中央病院の嘱託医にも相談させてもらうので、ご協力をいただきたい。

（回答）

了解した。

（質問）

ここ 10 年で感染症が発生しているのか？

（回答）

特に発生はしていない。

（要望）

医療社会事業専門員が常勤 6 名で、広報誌の中でも色々とＭＳＷ等のことを紹介されているが、一般に患者さんの生活について相談出来る専門職がいるということが、まだまだ浸透していないと感じている。

相談出来る場所や人が病院にあるということを広報誌やホームページ等で積極的に案内してほしい。

今回のコロナウイルス等でも不安な声を聞いてほしいという患者さんもおられると思うので、窓口としてソーシャルワーカーがいる事など、もっと一般に情報提供してほしい。

（回答）

地域に情報を発信していくように対応していく。

５）．その他

特になし

以上